

シユクル通信

2021年12月号

【編集・発行 vol. 86】
(株)ボイスクリエーションシユクル
一般社団法人日本声磨き普及協会
発行責任者 佐藤恵
令和3年12月1日

大谷翔平選手から学ぶコミュニケーションの神髄

11月19日に史上19人目の満票でア・リーグ MVP に輝いたエンゼルス・大谷翔平選手。コロナ禍の影響で沈んだ暗い世相の中でワクワクする希望の光を与えてくれた大谷選手の活躍のおかげで、野球を知らない人たちにまでも(私を含めて)たくさんの元気と勇気とやる気を頂けた一年でしたね。



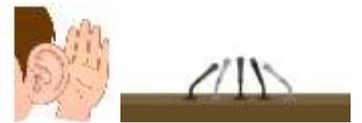
2021年の締めくくりとして、誰からも愛される大谷選手の活躍の裏にある脅威の対人能力をシユクル的に紐解かせていただきます。ビジネスコミュニケーションにも繋がるお宝が沢山！

【しっかりと聞く】

当然のことなのですが、話す相手と信頼関係を作る上でとても重要なこと、それはしっかりと聞くこと。大谷選手は記者の質問をととてもよく聞いています。11月15日の凱旋帰国記者会見の時もちろんそうでしたが、質問者をしっかり見て真面目に頷きながら聞いて考えているシーンが何度もありました。シーズン中の「囲み」取材のような光景でもどこから飛んでくるかもわからない質問に対しても声の主を探し、質問をした記者をまっすぐ見つめ返し、**相手の目を見て頷きながら聞いていた**シーンを何度もテレビで見ました。ビジネスコミュニケーションでも相手を尊重した良い聞き方は「目で聞く」「顔で聞く」「身体で聞く」「口で聞く」と言われています。相手を見て、訝しがる表情はせず、相手に向き合って、時には相槌を打ちながら、聞く。「あなたの話をちゃんと聞いています」という態度をちゃんと相手に示すことで、相手に安心感と好印象を与え、互いの信頼関係を構築するための重要な行動です。当たり前のことなのですが、日々の雑事に追われてなかなか出来ていないものです。自分はしっかり聞いているつもりでも相手にはその真剣さが伝わっていないために知らず知らずに不信感を抱かれたり。。(社内コミュニケーションのあるある物語です。)

同記者会見で米アナリストから「質問がととても長い」と酷評された1分30秒の質問に対して、いやな顔一つせずに「ちょっと質問が長かったんですけど…(笑)」と切り出して場内はワッと笑いが起こりました。質問者を救ってみんなをほっとさせてから、しっかり自らの考えをまとめ、**質問者に対しては顔と身体を向けて答える真摯な態度は**、どんな時にも相手を慮る大谷選手の人間性がよく現れていたシーンでした。

わかっちゃいるけど。。やっているつもりだけ。。を是非見直してみませんか。



【簡潔でわかりやすいポジティブな言葉】

いわゆる大谷語録の中には、「のびしろしかないと思っています」や「満足はしていませんけど、納得はしています」など、簡潔かつ分かりやすく印象に残る言葉が数多くあります。同記者会見で「うまく行かない時に愚痴を言ったりするのか？」との質問に対して、“オオタニスマイル”でニコリしながら、自身も落ち込むこともあることを明かしたシーン。「精神的にきつい場面は後半の方が多かった。もちろん落ち込みますし、打てない、打たれたとか。ただ毎日、今日はここが良かったな、ここが悪かったなっていうことが出てくるのは、すごい幸せなことだと思っているので。普通の生活では味わえない、そういう経験をさせてもらっていること自体、すごいうれしい。落ち込むことも含めていい1年だった。」本音を交えながらキャッチボールを思わせる率直な受け答えは、精神的にきつかった後半を含めて**ポジティブなメッセージで着地**しています。様々な葛藤も受け入れ、すべてを肥やしにして、心豊かに成長していることへの明るい展望で締めくくる。聞き手を不安なままにせず、**安心と希望に包み込んでくれる心配り**。スーパースターのスピーチスキルのすばらしさ！周囲との関係づくりが欠かせないビジネスの現場でも十分通用する能力ですね。

「短く自分の考えを分かりやすく伝える+ポジティブな言葉選び」という習慣を身につければ、結果的には自分が発した言葉は自分に戻ってきて、ワクワク自分自身のモチベーションを上げてくれますよ。

私佐藤が教鞭をとる東京都立王子総合高校の授業で「大谷選手なぜみんなに愛されるのか」との質問に、生徒達は一斉に「謙虚さ！」と答えました。野球に無関心な若い世代にとっても**相手を慮るコミュニケーションの神髄**を体現してくれる大谷選手は人間力の生きたお手本となっていくことでしょう。来シーズンも怪我無く活躍できますように。

同封の「経営者向けスピーチコンサル 無料相談キャンペーン」をご活用ください！お問合わせはお気軽にどうぞ。

スポーツチーム×声磨き® 初の共創プロジェクトをリリース！

この度、(株)ボイスクリエーションシュクルはプレステージ・インターナショナル アランマーレと、アランマーレ選手のコミュニケーション力向上のための **共創プロジェクト**を開始することを11月16日にリリース致しました。



スポーツチームと声磨き®のコラボレーションは**初の試み**となります。

アランマーレは、バスケットボール・バレーボール・ハンドボールと3つの競技で設立された女子スポーツチームです。選手としてプレーする傍ら、平日はチーム運営会社の株式会社プレステージ・インターナショナルの従業員としてBPO業務にも従事する二刀流の選手たちを、創業以来女性活躍支援を行う弊社が「声・話し方を磨く」サポートをする運びとなりました。



【本件のリリースがPR TIMESからご覧いただけます】➡

◆アランマーレとは◆

株式会社プレステージ・インターナショナルにて「地域を元気にしたい」「女性の活躍を応援したい」という思いから、地域に親しみのある競技で設立された女子スポーツチームです。

▽競技とホームタウンについて

女子バスケットボールチーム（秋田県秋田市）、女子バレーボールチーム（山形県酒田市）、女子ハンドボールチーム（富山県射水市）

【アランマーレ 公式サイトはこちら】➡



◆プロジェクトの目的◆

本プロジェクトは、アランマーレのコンセプト「女性が活躍できる場を増やし、女性応援のシンボルとなるチーム」にかかる取り組みの一つとして、選手が豊かな表現力としなやかなコミュニケーション力を身につけることを目的としています。女性ビジネスリーダーのコミュニケーション力・プレゼン力を向上させ、女性活躍支援を行うシュクルがスポーツ界初の声磨きを活用した女性スポーツチームの選手のコミュニケーション力強化を図ります。自己表現のツールである「声・話し方」を磨くことで、チームメイト間のコミュニケーション、プレス対応、地域貢献活動、さらに選手達の日々の業務まで、自己肯定感を高め自信を持って活躍できる人材を育成します。

「with Aranmare vol.2」に声磨き®が掲載されました！

プレステージ・インターナショナル アランマーレが発行する広報誌『with Aranmare vol.2』の誌面（見開き・6,7面）に掲載されました。弊社の事業概要、「声磨き®×アランマーレ」コラボの経緯、第1回活動内容（課題の抽出）等、幅広くご紹介頂きました。



アランマーレ富山 第1回「声磨き®研修」実施のお知らせ

12月8日(水)にホームタウンの富山県射水市にて「チームにも業務にも役立つ「声磨き®」であなたらしい活躍を！」というテーマで第1回声磨き研修を実施致します。声磨きトレーニングを通じて、円滑なコミュニケーションスキルを身に付けチームにも会社にも、さらには地域にも貢献できる人材を育成することを目的としたキックオフ研修です。初のスポーツ選手への声磨き研修となります。開催レポートも、どうぞお楽しみに！



(株)ボイスクリエーションシュクル <https://vcsucre.com>
 (一社)日本声磨き普及協会 <https://koemigaki.com>



〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町 1-15-1 エスプリ浦和 103/201
 TEL: 048-829-9624 FAX: 048-829-9634 メール: info@vcsucre.com